

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustratorのバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文のサイズに対応したテンプレートを使用してご入稿ください。
- データのカラーモードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、**すべてCMYKに変換しての印刷**となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
- テンプレートは、サイズごとに「**基本型(定型サイズ)**」と「**オリジナル型**」の2種類ございます。
また、M・Lサイズについてはそれぞれスタンド位置の左右でテンプレートが分かれております。
詳細は2ページ目をご確認ください。
- 「基本型」は、カットラインの変更はできかねます。カラー版・白ベタの範囲は自由にデザインが可能です。
- 白ベタは必ず白ベタレイヤーに配置し、「**K100%**」で作成してください。
- スタンドの高さが低いと、スマホを置いた時に後ろに倒れ、スタンドやスマホ本体の破損の原因となります。
スタンド設置側の仕上がり(カットライン)が緑色の破線より高くなるようにデザインをお願い致します。
- **スタンド部分への印刷は対応しておりません。**透明でのお届けとなります。また、スタンドで本体が隠れる部分を考慮してデザインをお願い致します。
→データ作成についての詳細説明は2ページ目、3ページ目をご覧ください。

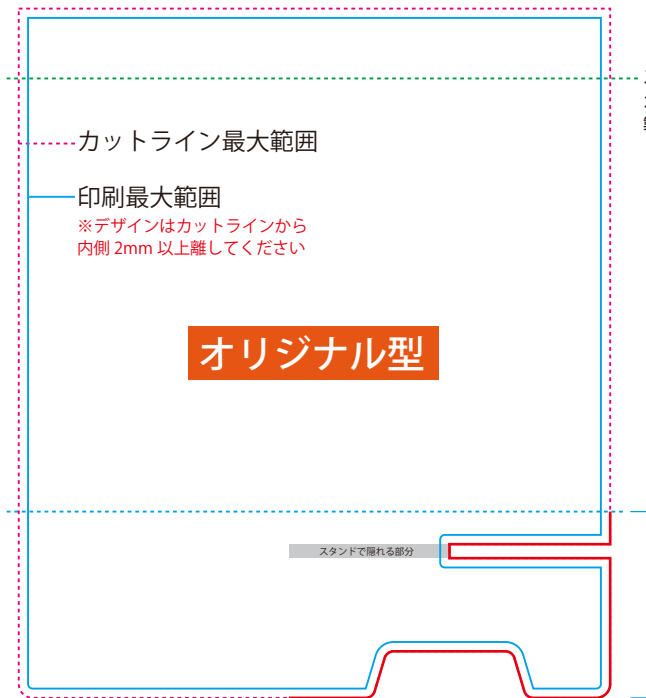
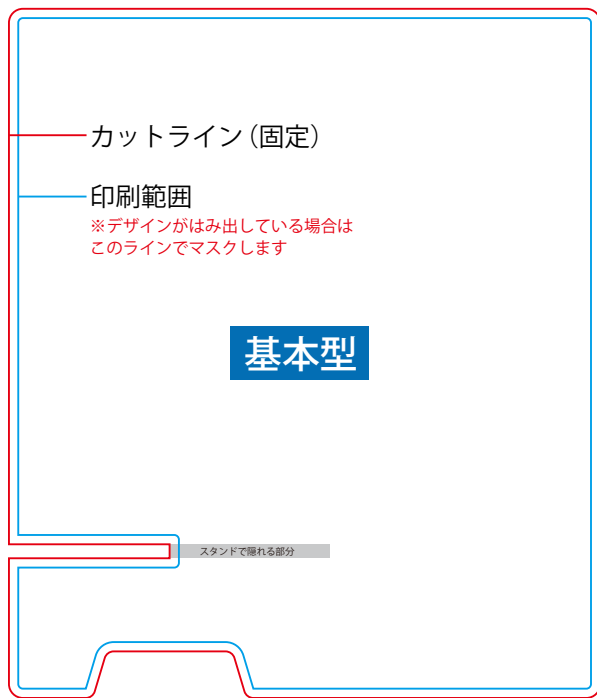
Illustrator でのデータ制作

- **フォントは必ずアウトライン処理**を行ってください。
- データに画像を使用した場合、必ず「画像の埋め込み」を行ってください。
- 配置される**画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi(推奨は350dpi)**を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対しての責任は負いかねますので、ご了承ください。
- 「オリジナル型」でのデータ製作の場合、**スタンド取り付け位置とその周辺のみ形状が固定**となっております。
カットラインを作成する際に、「カットパス」レイヤーに元々あるパスと結合をお願い致します。
- カットラインは、**デザインから2mm以上空けて**のご製作をお願い致します。また、各サイズの「**最大範囲**」からはみ出さないようにご注意ください。

著作権・肖像権の取り扱いについて

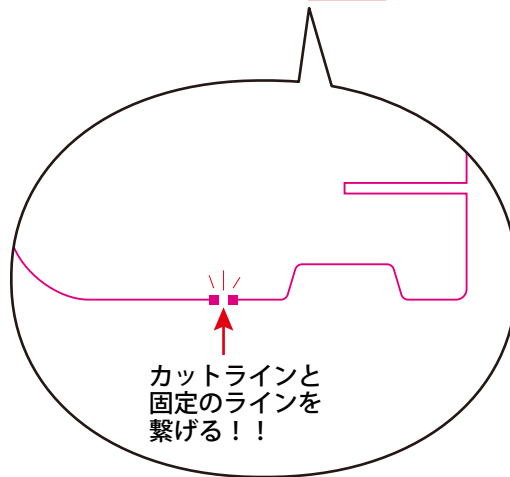
「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

テンプレートデータの各項目について



スマートフォンを安定させるため
カットラインはこの高さ以上に
製作することをおすすめします。

スタンドを差し込む範囲の
形状は固定です。(赤実線)
カットバスご指定の際は
必ずラインが繋がるように
してください。



スタンド左側



スタンド右側



白ベタ作成上の注意点

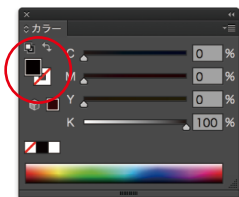
- 白インクの使用には、白ベタ用のデータを白ベタレイヤーに制作が必要です。
- 白ベタ用のデータは、「K100%」で作成してください。
- ぼかし・グラデーションのような濃度差を表現することはできません。必ず濃度 100% での出力となります。
- 白ベタ用のデータは、マスクを使用して制作しないでください。
- デザイン上、部分的に抜きになされたい場合、黒ベタの上にホワイトのオブジェクトで配置し抜きを表現せず、必ず配置されているオブジェクトが「K100%」のみが配置されているように「抜き」でご制作ください。

ご入稿前に必ずチェック!

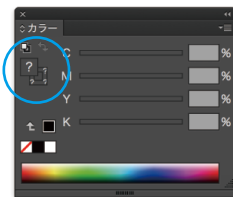
【不備のない受付可能な白版の確認方法】

データ制作を行った際に配置した、全てのオブジェクトを一括選択し、カラーウィンドウが下記の「OK」の状態のように、**塗りK100%のみ**であれば、受付可能なご入稿データです。

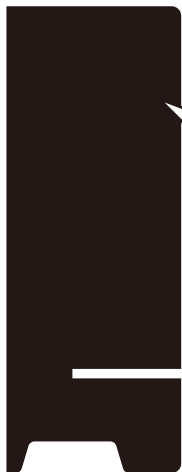
OK



NG



以下の形は NG

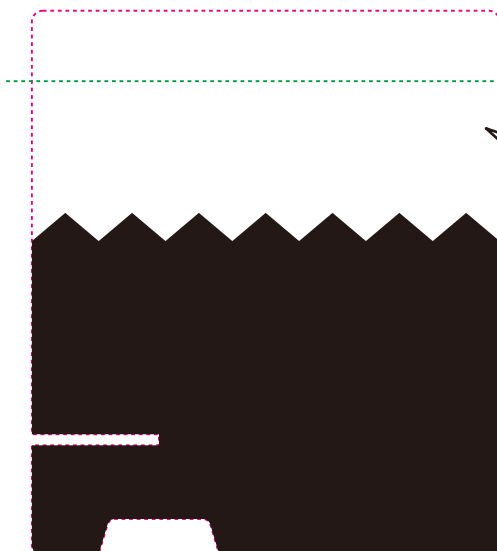


固定のカットラインの幅より狭い
(M・Lとも幅 70mm 以上です)



スタンド差し込み口の側から
カットラインがはみ出ている

以下の形はおすすめできません



緑の破線の高さより大幅に低い

これは OK

